

平成 27 年度文部科学省  
「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」に  
採択されました

岐阜大学は、文部科学省の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」に採択されました。同事業は大学が地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先を創出するとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行することで、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的としています。今回の公募では全国の国公私立大学・高等専門学校から 56 件の申請があり、40 件が採択されました。

本学の事業概要は次のとおりです。

事業名：「岐阜でステップ×岐阜にプラス 地域志向産業リーダーの協働育成」

事業のポイント：

岐阜大学は地域にとけこむ大学を目指しており、現行 COC 事業では、自らの専門性を生かして地域の課題解決に取り組み、地域のリーダーとして活躍できる地域志向人材の育成を進めています。一方、岐阜県の人口は流出超過となっており、県内企業の魅力を理解し、地域に定着して地域産業の活性化に貢献できる人材の育成が求められています。

そこで、本事業では岐阜をフィールドに自治体や企業等と協働し産業界との関わりを強化し、岐阜県内の大学に加えて愛知県内の大学とも連携することで、地元就職とUターン就職を推進し、地方創生に貢献することを目指します。

本事業は岐阜大学を中心として、中部学院大学、中部大学、日本福祉大学、岐阜県、（一社）岐阜県経営者協会、（株）十六銀行、（株）大垣共立銀行、（株）マイナビが参加して取り組みます。

また 10 月中を目途に、大学（岐阜大学、中部学院大学、中部大学、日本福祉大学）と岐阜県が本事業を協働して取り組むに当たって協定を締結する予定です。協定の締結式については後日ご案内いたします。

【本件に関する問い合わせ先】

岐阜大学学術国際部社会連携課

中三川，澤野

電話：058-293-2010，2141

メール：gjai03011@jim.gifu-u.ac.jp